

創立110周年 スローガン	立教184年 活動方針
「110年のご恩報じ 熱き心で 進め 網走」	「おやさまのひながたとは、 ようぼくを育て増やすこと」 ・初席者 66名 ・中席者280名

◇第4回 オンライン「あ・走」配信◇

テーマ「おつとめ」
第4回目は6月20日午前10時より配信予定
講師は網昇分教会長・細木善信先生です！
ご不明な点は、担当：菅原明宏(080-1886-7009)まで

◇全教一斉ひのきしんデー◇

4月29日(金・祝)
コロナ禍のため、今年は各支部、各教会単位で開催させて頂いた。

◇おやさま御誕生祭 昇殿参拝◇

4月18日、4名が昇殿参拝させて頂いた。



発行所
天理教網走大教会
布教部出版広報掛
〒093-0073
網走市北3条西6丁目
TEL 0152-43-2227
FAX 0152-44-2227



大教会ホームページのQRコードです。
ぜひ一度ご覧下さい♪

コロナ禍という言葉を聞き
ましてから、1年以上経過し、
未だ、終息に至らず、日々、
活動を制限され、ただ、その
終息を待つということしか方
法がないのが現状です。



神殿講話要旨

神殿講話

細木 善信 役員

大教会4月の月次祭は、12
日午前9時30分から大教会長
祭主のもと、執行された。
大教会長は祭文で、親神様
の御守護に御礼申し上げた後、
「今月末の全教一斉ひのきし
んデー実施にあたり、各地区
で教友がひのきしんを通じて、
喜びの汗に伏せ込ませて頂き、
無事滞りなく終えさせて頂け
ますようお願い申し上げます。
私共一同は、未だ終息が見え
ないコロナ禍において、事情

大教会四月月次祭

この事情に対して、お道の上
において、本部神殿講話や
天理時報などの文書でその理
合いについて、皆さんもお聞
きになつていられると思います。
親神様の残念な表れであると、
お聞かせ頂いております。
私たちは、その時、その句
に応じて、親神様からの宿題
をお与え頂くとお思います。

この世、この地球を一つの
学校としますと、全校生徒に
与えられた宿題が、このコロ

や身上を通しお見せ頂く様々
な親の思いを真剣に思案させ
て頂き、にをいがけ・おたす
けに励むことにより、御恩返
しをさせて頂く所存でござい
ます。」と奏上した。
その後座りづとめ・十二下
りのてをどりが勤められ、参
拝者は共に勇んでみかぐらう
たを唱和した。

先人のご尽力と志を胸に
立教百八十四年(令和三年)八月二十九日(日曜)
網走大教会創立百十周年記念祭執行

創立110周年実行委員会

護 守 御 人	
初 席	中 席
4月	
1 席	8 席
累計	
2 席	15 席

ナ禍でないかと思ひます。思
召である陽気ぐらしの世界と
は、なかなかほど遠い状況に、
お急きこみを頂いている姿な
のではないかと思ひます。

そして、学校のクラス単位
としての網走大教会に与えら
れた宿題は、お目標様のお戻
しと記念祭に向かう活動であ
ります。そして更には、各教
会、各家庭、個人にも各々の
宿題をお与え頂いております。
皆さん方にも、色々と同様
から宿題を頂いていると思ひ
ますが、我が網昇、細木家に
も、大きな宿題を頂きました。
一昨年、令和元年の後半か
ら、立て続く災難の嵐。私の
二度にわたる足のかかとと、
手の親指の付け根の複雑骨折